

不動産 共同住宅 / 大阪

淀川区の土地240平方メートルを取得 / 既存建物解体後に都市型レジデンスを建設 / プエナビスタ 🔒 会員専用

👍 いいね! 0

🐦 ツイート

📬 LINEで送る

2019.04.26

プエナビスタ（大阪市北区）は、大阪市淀川区の土地約240平方メートルを個人から25日に取得した。敷地内には既存の家屋が残っており、解体後に、プエナビスタシリーズの都市型レジデンスを建設し、宿泊施設向けに特区民泊1棟貸しマスターリース契約を結ぶ予定だ。

【新築するレジデンスの外観イメージ】



取得した敷地は、大阪市淀川区十三東1-12-6（地番）の敷地237平方メートル。住居表示は1-10-1。阪急電鉄十三駅から徒歩5分に位置する。根抵当権は、極度額が3億9600万円、権利者が大阪信用金庫（大阪市天王寺区）で設定されている。

跡地に新築する建物「（仮称）淀川区十三東1丁目プロジェクト」の規模は、RC造地下1階地上9階建て延べ1209平方メートル。住戸数は1LDK25戸。

設計はグラッドデザイン（大阪市中央区）、施工は森繁建設（大阪府吹田市）が担当する。10月に着工し、2020年9月の完成を予定している。